

第359回三木市議会臨時会 市長 閉会あいさつ

令和2年7月28日

閉会に当たりまして、ごあいさつを申し上げます。

議員の皆さまにおかれましては、急な招集であったにも関わ  
りませず、終始ご精励を賜り、誠にありがとうございます。

おかげをもちまして、このたびの市議会臨時会に提案いたし  
ました議案について、適切なるご決定を賜りましたことに、厚  
くお礼を申し上げます。

この補正予算の成立を受け、新型コロナウイルス感染症によ  
り大きな影響を受けている市内中小企業や小規模事業者の皆さ  
ま方に対し、速やかなる家賃支援、そして事業継続に対する支  
援を行ってまいります。

また、市内経済の早期回復に向け、当面は続くコロナ禍での  
「新しい生活様式」のカギとなるキャッシュレス決済の普及を  
進めることにより、9月から始まる国のマイナポイント制度と  
併せ、市独自の「みっきいとくとく・マイナポイント」事業を  
行ってまいります。市内商店等のご利用で、他に類のない最大

50%、2万円のご利用で1万分円のプレミアムポイントが付与される総額1億円還元キャンペーンを展開いたします。

これを機会に、未だマイナンバーカードを取得しておられない市民の皆さまは、是非ともカードの取得申請をお願いします。そして、「みっきいとくとく・マイナポイント」の恩恵を最大限に受けていただくよう、市内の対象店舗でのお買い物や飲食等をお願いいたします。

なお、この件に関して、本日、三木市と提携して事業を行うキャッシュレス決済事業者について、スマートフォンによるQRコード系及びカード系の決済事業者それぞれ1社ずつ、併せて2社と、このあと共同で記者会見を行う予定としております。

また、別の話題となりますが、平成30年3月に焼失した神戸電鉄粟生線三木駅の再生事業について、この場をお借りしてご報告をいたします。

これまで、皆さまの暖かいご厚意により、ふるさと納税をはじめとして、駅舎再建に総額1億円以上となる多額の寄附をいただいております。その新三木駅舎の外観デザイン3案が、このたびようやくまとまりました。「旧駅舎・レトロ風」、「モダン風」、「城下町風」の3案となります。これについて、8月15

日から9月15日までの1か月間、「新三木駅舎外観デザイン総選挙」と題し投票を実施します。市民の皆さまには、「今後も変わらず愛着が持てる駅舎はこれだ」と思うものに、ぜひとも投票をお願いします。投票方法など詳しくは、広報みき8月号及び市のホームページにてお知らせいたします。

さて、新型コロナウイルス感染症については、6月下旬以降、関東地方を中心として再び拡大傾向が続き、関西圏においてもその波が押し寄せてまいりました。

県内におきましては、7月中旬以降、阪神間を中心に2桁の新規感染者が発生する状況が続き、兵庫県では7月17日から「感染警戒期」、そのわずか6日後の7月23日には、過去1週間の平均感染者が20人を上回る「感染増加期」のフェーズ入りをし、また、感染者数の累計は26日時点で千人を越えてきています。

市内においても、7月に入って2名の方の陽性患者が確認され、今後も予断を許さない状況です。

感染された方の一日も早い回復をお祈りしますとともに、市民の皆さまには、冷静な行動と引き続きの感染予防の徹底をお願いいたします。

マスクの着用、3密の回避、手洗いなど「新しい生活様式」をしっかりとおこなっていただくことが重要です。ご自身の命と大切な人の命を守るため、感染予防対策の確実な実践をお願いいたします。

市としましては、これまで以上に関係機関との連携を図り、市民の皆さまに感染が広がることのないよう、また、子どもから高齢者まで、すべての市民が安心して「新しい日常生活」を送ることができるよう、引き続き取り組んでまいります。

最後になりましたが、議員の皆さまには、健康にはくれぐれもご留意いただき、ふるさと三木の発展にご活躍をいただきますよう、心からお願い申し上げまして、閉会のあいさつといたします。

ありがとうございました。